

# ふくしのわ

vol.110  
2023年1月号

瀬戸内市社会福祉協議会



「FOS少年団による街頭募金活動」の様子  
令和4年10月16日

## 目次

社協からのお知らせ	2
地域包括支援センターからのお知らせ	6
権利擁護センター・生活相談支援センターからのお知らせ	7
ひきこもりサポートセンター ひなたからのお知らせ	8

社会福祉法人  
瀬戸内市社会福祉協議会

〒701-4246  
岡山県瀬戸内市邑久町山田庄862-1  
TEL : 0869-22-2940  
FAX : 0869-22-1850  
<https://www.setouchisyakyo.or.jp>  
info@setouchisyakyo.or.jp

ホームページ



赤い羽根まちづくり☆福祉活動助成事業の助成団体紹介

『まちを良くするしくみ』づくりと『見える共同募金』を推進するため、瀬戸内市内で活動するボランティア団体、地域活性化につながる行事・事業、地域の居場所づくりや防災・防犯・治安力を高める活動等に対して助成を行っています。

今年度は、左表団体への助成が決まりました。

沖之庄自主防災会 100,000円	災害時に助け合える関係づくりのため、多世代が交流できる米作り体験と避難訓練を実施。
てんころ庵 60,000円	地域住民の居場所づくりや、観光客との交流拠点維持のため、地域の活性化につながる行事を実施。
刀剣の里魅力向上応援団 100,000円	備前長船刀剣博物館周辺の耕作放棄地の活用のため、ビニールハウスを購入し、野菜栽培を実施。
かなりやの会 55,681円	地域住民との交流のため、楽譜入れ、蝶ネクタイ、コサージュを購入し、サロンや施設等でコーラスの発表会を実施。
里山を考える会 100,000円	地域の環境整備のため、ヘルメット、チェーンソーを購入し、地域住民が墓地へ行く参道周辺の竹林伐採を実施。
邑久地区民生委員・児童委員ボランティアグループ 70,675円	地域住民の安全・安心ため、「民生委員・児童委員」とプリントされた帽子を購入し、子どもたちの見守り活動を実施。
八日市八千代会 100,000円	地域住民や観光客へのおもてなしのため、八日市ロードステーションに水道を設置し、花いっぱい運動を実施。

沖之庄自主防災会  
子どもから高齢者まで世代を超えた繋がりが

令和4年11月12日(土)、邑久町大富 沖之庄地区の高台で、地震を想定した避難訓練が行われました。子どもから高齢者まで約50名の方が参加され、日本赤十字社の方からお話を聞いた後、地域の皆さんで作ったお米の試食をしました。お米をハイゼックス袋に入れ、湯煎する方法でご飯を炊きました。それぞれ感想を言い合いながら、おいしくお米を味わいました。

また、沖之庄自主防災会 会長 おたよしはる 太田芳治さんは「昭和20年に吉井川が決壊したとき、住民はこの台地へ避難し、水がひくのを待った。大切な命を繋いだ場所が、77年ぶりに復活した」と言われています。

地域の多世代がお互いの顔を知り、交流を深めていく素敵な活動であると感じました。

※この活動には赤い羽根☆まちづくり福祉活動助成事業による助成金が使われています。



## 美和地区社協視察研修を実施しました

美和地区社会福祉協議会では、令和4年10月12日(水)に地区社協の視察研修として、平成30年7月豪雨災害において、甚大な被害を受けた総社市社会福祉協議会を視察し、被災状況や災害ボランティアセンターの運営、関係団体との連携、これからの活動についてお話しを伺いました。

災害はいつどのタイミングで発生するのか分からないため、災害が発生しても落ち着いた行動が取れるように日ごろから災害時の心構えを持つておく必要があることを痛感しました。お話の中で、「災害に対する危機感がないことが危機感である」と言ったお言葉が非常に胸に刺さりました。災害時に支援を要する方々の安否確認や避難支援について考えなければいけないと思いました。

また、災害からの復興に向けて大きな力になるのが、ボランティアの力であり、総社市社会福祉協議会には被災直後から多くの方がボランティアにかけつけられ、有事の際には、地域の実情を知っている地元の方の力が重要であることを学びました。ボランティアの中には、学生の方も多くおられ、日頃からの福祉教育の重要性を痛感しました。本会におきましても、連携が必要な地域の方々や団体と、顔の見える関係づくりを行い、体制強化に努めていきたいと思われました。



## 鹿忍地区ふれあいまつりを開催しました！

令和4年10月9日(日)鹿忍地区ふれあいまつりを開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響で3年間で中止しておりましたが、昨年度「鹿忍地区まちづくり協議会」が発足したことから、地域の皆様の要望もあり、コロナ対策を行いつつながら、4年ぶりに鹿忍地区社協(鹿忍地区まちづくり協議会福祉部会)主催で実施しました。

今年度より年齢制限をなくし、子どもから高齢者まで多世代が交流できる行事にリニューアルしました。各関係スタッフをはじめ地域の皆様のご協力のもと、約250名以上の方が来場され盛況に終えることができました。初めての試みで不安もありましたが、地域の結束を感じる一日となりました。

鹿忍地区社会福祉協議会  
会長 山本貞和



## ライオンズクラブと「災害時における ボランティア支援に関する協定」を締結

令和4年10月25日(火)に邑久ライオンズクラブ、ライオンズクラブ国際協会336B地区(鳥取岡山で構成される単一地域)と災害時の支援に関する三者協定を結びました。

ボランティア支援の主な内容は、

- 1 被災地内外でのボランティアの移動にかかる車両等の手配・提供
- 2 ボランティア活動のための資機材の提供
- 3 ボランティア活動者のための駐車スペースの確保への支援
- 4 会員の専門性を活かした物的・人的支援の提供
- 5 ボランティア活動者への飲食(炊き出し等)の提供
- 6 その他ボランティアの活動支援にかかること  
になります。

大規模な自然災害が発生すると、本会は災害ボランティアセンターを設置します。この協定により、地元企業の代表の方々が多く加盟するライオンズクラブ様からご支援いただけることを大変心強く感じています。

今後は、もし

もの時にこの協定が機能するように、平時から情報交換を行い、円滑に運用できるように努めてまいります。



## 令和4年度瀬戸内市災害 ボランティアセンター 設置運営訓練について

令和4年10月22日(土)に災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施しました。当日は「日野ボランティアネットワーク」のやましたひろし山下弘彦氏を講師に迎えて訓練を行いました。

災害時、市から災害ボランティアセンター(以下「センター」と表記)の設置要請を受け、社会福祉協議会でセンターを開設します。

実際のセンター運営を想定した場合、運営するスタッフ側も被災し、運営自体が困難となる可能性もあります。そのような時にとても力強い存在となるのは、地元のことをよく把握しておられる地域の皆様のサポートです。そのような意味でも、今回の訓練では瀬戸内市役所の職員、西大寺青年会議所の方に加え、地区社会福祉協議会の方、市内社会福祉法人の職員の方にもご参加いただき、皆で役割分担をしながら、センターの運営手順等について学び合うことができました。

社会福祉協議会は、災害時において迅速かつ効果的に被災者支援が行えるように、今後関係機関や地域住民の方々々と連携・協働した防災の取り組みを進めていきます。



本会では、今年度より空き家を活用した事業に取り組んでいます。数年前から「空き家問題」としてメディアで報道されるようになり、瀬戸内市内でも空き家が目立つようになりました。そこで本会では、福祉・地域活動的な視点から空き家を有効活用し、空き家問題を解決すると同時に、市民の皆様の活動拠点にならないかと模索しています。

これまでに取り組んだ例としては、フラワーアレンジメント教室、認知症カフェ、料理教室、邑久高校生の授業の場等です。その他にも会議や研修の場として活用もしています。

本会が現在お借りしている空き家を「みらいえ（未来へ）」と名付け、市民の皆様にご活用頂きたいと考えています。つきましては、本誌裏面に企画の募集と運営上お手伝いとしてボランティア募集をしています。皆様が持っているアイデアややってみたいことをぜひ形にしてみませんか？ たくさんのご応募をお待ちしています。

みらいえ（未来へ）  
空家の活用に取り組んでいます



# 地域包括支援センター



地域包括支援センターでは、関係機関と連携し、「成年後見制度」「消費者被害」「高齢者虐待」といった権利擁護に関する相談を受け付けています。

特に、高齢者虐待では、介護がきっかけで発生することがあり、また、周囲から見えにくい側面があります。

例えば、養護者(家族等)が担っている

介護の負担感(心身の疲労)が影響したり、介護が必要な高齢者が養護者(家族等)に遠慮したり、自覚がないことが挙げられます。介護の問題は、誰もが経験しやすいこと

なので、養護者(家族等)の悩みを支援機関に相談したり、介護を抱え込まずに介護サービスを利用することで、介護負担の軽減につながります。

高齢者が健康で安心して暮らせるように、虐待が疑われる事例を発見した場合には、地域包括支援センターまでご相談ください。虐待の種類には左記のものがあります。



## 身体的虐待

たたく、なぐる、ける、ベッドに縛りつける等



## 心理的虐待

怒鳴る、悪口を言う、排泄などの失敗で恥をかかせる等



## 経済的虐待

本人にお金を渡さない、お金を使わせない等



## 性的虐待

懲罰的に下半身を裸にして放置する、性器への接触等



## 介護・世話の放棄・放任

空腹、脱水、低栄養状態にする、劣悪な住環境に放置等

## 虐待かも!?

と思ったら  
地域包括支援センターへ  
ご連絡ください  
(秘密厳守)

### 【問い合わせ先】

瀬戸内市地域包括支援センター  
電話:0869-24-0001

## みんなで防ごう



声  
か  
け



見  
守  
り



相  
談



虐待が起きない地域づくりのために!!  
日頃からこれらのことに気をつけましょう

## ランチ事業所の紹介 ※ランチ事業所は地域包括支援センターの総合相談支援業務の協力機関(地域の窓口)です。



■ 牛窓地域  
在宅介護支援センター AJISAI  
☎ 0869-34-6368



■ 邑久地域 (裳掛地区除く)  
邑久在宅介護支援センター  
☎ 0869-22-9503



■ 邑久町裳掛地区  
(株)香福 かおり  
☎ 0869-25-0035



■ 長船地域  
長船荘在宅介護支援センター  
☎ 0869-26-4772

# 権利擁護センター ぽっと♡せとうち

高齢者・障がい者生活なんでも相談会を開催しました

10月29日(土)に「せとうちネットワーク懇談会」と共催で『高齢者・障がい者生活なんでも相談会』を開催しました。「相続」「財産管理」「障がい」など様々な分野の相談がありました。充実した体制で相談対応ができました。



当日に相談員としてご参加いただきました皆様ご協力いただきありがとうございます。

## 【せとうちネットワーク懇談会】

古謝愛彦こせあひこ弁護士、上月健輔うづきけんすけ弁護士、東原輝幸ひがしはらてるゆき司法書士、佐藤早苗さとうさなえ司法書士、藤田訓佳ふじたくによし司法書士、櫻田章人さくらだあきひと行政書士、山口俊範やまぐちとしのり税理士、五嶋靖久ごとうやすひさ社会保険労務士。

岡山県行政書士会からもご協力いただきました。

## 【アドバイザー・福祉関係者】

守田吉彦もりたよしこ司法書士(権利擁護アドバイザー)  
瀬戸内市役所(いきいき長寿課・福祉課)  
地域生活支援センタースマイル  
瀬戸内市社会福祉協議会

## ＜次回のなんでも相談会のお知らせ＞

日時:令和5年2月25日(土)13時30分~16時00分(受付は13時00分から15時30分まで)

場所:瀬戸内市総合福祉センター(瀬戸内市邑久町山田庄862-1)

この相談会はボランティアで行われています。都合により特定の専門家で対応できない場合もありますのでご了承ください。予約は不要です。お気軽にお越しください。親族後見人も大歓迎。

【主催】権利擁護センターぽっと♡せとうち【共催】せとうちネットワーク懇談会

【問い合わせ先】 権利擁護センターぽっと♡せとうち

電話:0869-24-7711 メールアドレス:kenri@setouchisyakyo.or.jp

## 瀬戸内市生活相談支援センター



## 瀬戸内市生活相談支援センター

相談

提供

相談



生活にお困りの方や子ども食堂

食料品寄付のお願い

古米または新米やその他食料品(缶詰、カップ麺、レトルト食品など)を募集しています。もし、ご自宅に余っているお米や食料品があればお願いいたします。ご寄附いただいたお米や食料品は、生活にお困りの家庭や子ども食堂などに提供させていただきます。

【問い合わせ先】

瀬戸内市生活相談支援センター

電話:0869-24-7714

メール life@setouchisyakyo.or.jp

受付時間 8時30分~17時15分(平日のみ)



おくだ ともし  
講師 **奥田 知志 氏**

NPO 法人抱樸理事長・東八幡  
キリスト教会牧師。

これまでに3,600人(令和3年  
3月現在)以上のホームレスの  
人々の自立を支援。著書に「逃  
げおくれた」伴走者、分断され  
た社会で人とつながる等多数。

## 誰も孤立しない社会を目指して

～安心してひきこまれる地域づくり～

開催報告

### 「助けて」と言える大人社会を

令和4年11月19日(土)、『誰も孤立しない社会を目指して～安心してひきこまれる地域づくり～』と題し、NPO 法人抱樸理事長のおくだともし奥田知志先生にご登壇いただきました。

講演では、「助けて」と言える大人社会を築くことの大切さを教えていただきました。

奥田先生は、昭和63年から現在まで、北九州市でホームレス支援に取り組んでいます。その取り組みの中で、住居や食事、衣服も用意しますと支援を申し出ても、支援を受けようとしないうと、「助けて」と言わない大人たちがおられ、また、抱樸に来る若者たちの中には、恵まれない環境で育ち、自分のことを「どうでもいい命」と言う若者たちがいると、抱樸での支援の実例を交えながら話されました。

また、『499』という数字を紹介され、これは令和2年に自ら命を絶った子どもの数とこのことでした。数字も衝撃的ですが、驚きだったのはその要因です。原因不明が6割にも及ぶとのことで、6割の子どもが誰にも相談していないとのことでした。子どもたちはなぜ「助けて」と言えないのでしょうか。

一つの原因として「大人が助けてと言わない」ことを先生は指摘されました。

「人に迷惑をかけてはいけなとか、負け

を認めたら終わりとか、そういう恐怖感の中で、大人は背伸びをして生きています。しかし、それが大人だと思っている。しかしそうではない。私たちも助けてもらっている。弱音を吐きたいと思っている。それを正直に子どもたちに見せないといけない」と先生は訴えられました。

そのためには「助けて」をキーワードに地域を作っていくことが求められ、日頃からお互いに「助けて」と言いあえることが大事で、そのような相互作用の中でつながるといことが、良い地域づくりとご教示いただきました。

### + ピックアップ +

『ひなたぼっこ長船』で、「焼き芋会」を開催しました。大変好評で地域の方にも焼き芋を堪能していただきました。今後、このようなイベントを開催していきたいと思えます。



### 【問い合わせ先】

瀬戸内市ひきこもりサポートセンターひなた

電話:0869-24-8650 FAX:0869-24-1850

メール: hinata@setouchisyakyo.or.jp



# ご寄付ありがとうございます

～皆様のお気持ちを大切に一層の福祉を進めます～

※ご了解をいただいた方のお名前、金額等を掲載させていただいております。なお、本会への香典返し・篤志寄付は、確定申告をして頂ければ、所得税等の税額控除を受けることができます。

令和4年9月16日から令和4年11月15日受付分までのご寄付を掲載させていただいております。

## 香典返し

### ■牛窓町

長浜 松尾 和恵 様 (故松尾 三千子 様) 金一封

### ■邑久町

豊安 上山 博之 様 (故上山 節夫 様) 金一封

下山田 今田 克治 様 (故今田 玉美 様) 金一封

尻海 木下 信子 様 (故木下 哲夫 様) 金一封

山手 雪上 文男 様 (故雪上 圭一 様) 金一封

山田庄 大森 久美子 様 (故大森 三省 様) 金一封

### ■長船町

長船 東南 絹子 様 (故東南 保 様) 金一封

土師 玉田 晶子 様 (故玉田 節子 様) 金一封

福里 雪吉 英樹 様 (故雪吉 巧 様) 金一封

### ■瀬戸内市

匿名 金一封

## 未使用・書き損じハガキ

### ◇邑久町

山田庄 匿名 24枚

本庄 匿名 4枚

福元 匿名 73枚

山田庄 匿名 4枚

箕輪 匿名 15枚

### ◇長船町

西須恵 匿名 19枚

### ◇瀬戸内市内

匿名 26枚

## 食料品

### ◇牛窓町

牛窓 匿名 食料品

長浜 匿名 食料品

長浜 匿名 食料品

鹿忍 匿名 お米105kg

長浜 匿名 お米10kg

### ◇邑久町

本庄 匿名 食料品

向山 匿名 食料品

下山田 匿名 お米30kg

福元 匿名 食料品

北島 匿名 お米61.5kg

北島 匿名 食料品

山田庄 匿名 お米30kg

東谷 匿名 お米30kg

### ◇長船町

飯井 匿名 お米30kg

磯上 匿名 お米30kg

### ◇瀬戸内市内

(株)岡山村田製作所様 食料品

岡山村田製作所社員会様 食料品

岡山ユフ°岡山東ユフ有志様 食料品

匿名 食料品



**FOS少年団が街頭募金活動を行いました**

10月16日(日)にゆめタウン邑久・ホームプラザナフコ瀬戸内店・JR邑久駅の3か所で、FOS少年団の皆さんが赤い羽根共同募金の街頭募金活動を行いました。少年団の皆さんが明るく笑顔で声かけをしてくださり、計31,162円もの募金が集まりました。たくさんのご協力をいただきました。本当にありがとうございます。

また場所を提供してくださったゆめタウン邑久・ホームプラザナフコ瀬戸内店・JR邑久駅の皆さまにも厚く御礼申し上げます。

# アイディアとボランティア大募集！

空き家を活用してやってみたいことを募集します。アイディアだけでも大歓迎です！単発的な企画や定期的に実施したい企画、どちらでも構いません。

開催に際しては、社協と協議をさせていただきたいと思えます。

\*「みらいえ」は台所、トイレ、エアコン等ありますが、大人が10名ほど入ると手狭に感じる平屋です。駐車場はありません。

\*「みらいえ」を見学したい方は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

## 応募方法・条件

市内在住・在勤で高校生以上の方。

下記お問合せ先に、お名前、住所、電話番号、年齢、簡単な企画内容をご記入の上、郵送またはメールにてご応募ください。

## ボランティア募集

「みらいえ」で運営補助や企画立案を本会と一緒に出来るボランティアを5名程度募集します。活動時間は随時となりますが、平日が中心となります。

## 条件

高校生以上の方。資格の有無は問いません。

公共交通機関、自転車、徒歩での来所をお願いしています。また、活動場所までの交通費は自己負担となります。

ボランティア活動保険(350円)に加入できる方。

## お問合せ

瀬戸内市社会福祉協議会 みらいえ係 担当:山本  
TEL:0869-24-7711 FAX:0869-22-1850  
メール:kenri2@setouchisyakyo.or.jp

本紙5ページを  
ご確認ください

## 子ども食堂(居場所)勉強会



川崎医療福祉大学  
直島 克樹 先生

1月23日(月)・30日(月)

両日とも 13時30分～

会場：瀬戸内市総合福祉センター

1日目：講演

2日目：実践発表

詳細は本誌折込チラシを！

みんなで支え合う

## まちづくりフォーラム

3月11日(土) 13時30分～

会場：ゆめトピア長船

講演・実践発表等



ノートルダム清心女子大学  
中井 俊雄 先生

こどもひろばと  
空き家活用の取り組み

## ご遺族様の思いに寄り添ったお葬式

■ ライブカメラ配信

■ ひと家族様限定対応

■ 宿泊施設完備

## メモリアル会館おさふね

瀬戸内市長船町長船 296-1

(0869)66-0577



ベル少額短期保険部  
募集代理店

株式会社八葬祭

検索

本社：備前市伊部 1331-2  
TEL：0869-64-1577

## 堂山墓地

空 区 画 有

区画利用については  
檀家外でも可



ペットの供養  
ご相談ください

瀬戸内市邑久町豆田 875 ☎ 0869-22-0539

## 高野山真言宗 円福寺

亡くなった後のことを  
生前に決めておきましょう

- \* 御葬式↓生前戒名授与など
- \* 御墓↓納骨供養
- \* 御位牌↓本堂永代供養

※但し、当寺院の檀家様、もしくは新たに加入されることを条件とさせていただきます。

SNSでタイムリーな情報をお届けしています！

瀬戸内市社会福祉協議会のイベントや取り組みなどさまざまな情報を配信中です。ぜひQRコードからアクセスしてみてください。

Facebook



Instagram



Twitter



Line

